

2025年度 市立函館高等学校 シラバス

教科	科目	単位	年次・コース			教科担任		
外国語	英語研究A	2	2年次			石橋 拓・吉村 由紀		
使用教科書	なし		使用副教材	Cross Bridge (文英堂) Scramble (旺文社)				
科目の目標					道徳教育のねらい			
「英語コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ」「論理・表現Ⅰ・Ⅱ」で学んだ内容を活用することにより、知識を整理するとともに、発表ややりとりの活動を通じて英語の総合的な力を身につける。					英語を通じて、人との関わりを築き、互いの立場や考えを尊重しながら伝え合う力やコミュニケーションを図ろうとする積極的な態度を養う。			
学習内容			育てたい6つの力 (資質・能力)					
			1	2	3	4	5	6
			主体的学習力	基礎力	思考分析力	発信表現力	自他認知協働力	計画実行力
1	授業 (ペア活動・グループ活動)		○		○	○	○	
2	パフォーマンステスト (スピーキング)		○		○	○		
3	パフォーマンステスト (ライティング)			○	○	○		
4	小テスト (リーディング・リスニング)			○	○			
5	課題・提出物		○					○
評価の観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度		
	[知識] 日本語と英語の違いを理解し、基礎的な知識を身につけている。 [技能] 英語を聞いたり英文を読んだりして、情報や考えを的確に理解しているか。また、未習の英文や英語の音声による情報を理解・整理できるか。 (40%程度)		日常的な話題や社会的な話題について、習得した語彙・表現を用いて、英語で情報や考えなどの概要、要点、詳細などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。(40%程度)			英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 (20%程度)		
評価の方法	次の資料をもとに観点別評価によって総合的に評価する。							
	授業での取組・言語活動			テスト				
	知識・技能	○	◎					
	思考・判断・表現	◎	○					
主体的に学習に取り組む態度		◎						

英語研究A 授業計画

授 業 計 画				実施状況	
月 (時数)	単元・考査等 (配当時数)	学習のねらい	学習内容 (配当時間)	単元実施時数	実施反省
前 期	4	ガイダンス (1)	SDGsについて	概要及び「5つのP」について学ぶ	
		unit 2 (3)	「共生」	「共生」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
	5	unit 4 (3)	「医療・福祉」	「医療・福祉」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
		unit 5 (3)	「教育」	「教育」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
	6	まとめ (8)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	1つ目のP「People」をテーマとして、現状と課題を踏まえながら考えをまとめ発表する。	
		unit 6 (3)	「衛生環境」	「衛生環境」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
	7	unit 7 (3)	「産業・技術」	「産業・技術」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
	8	unit 8 (3)	「雇用・経済成長」	「雇用・経済」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
	9	まとめ (8)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	2つ目のP「Prosperity」をテーマとして、現状と課題を踏まえながら考えをまとめ発表する。	
後 期	10	unit 1 (3)	「資源・環境」	「衛生環境」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
		unit 3 (3)	「飢餓・食料問題」	「飢餓・食料問題」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
	11	unit 10 (3)	「気候変動」	「気候変動」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
		まとめ (8)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	3つ目のP「Planet」をテーマとして、現状と課題を踏まえながら考えをまとめ発表する。	
	12	unit 9 (2)	「国際関係」	「国際関係」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
	1	unit ? (2)	「パートナーシップ」	「パートナーシップ」をテーマとして、NewsやActionsをもとに考える。	
		まとめ (8)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	4・5つ目のP「Peace」「Partnership」をテーマとして、現状と課題を踏まえながら考えをまとめ発表する。	
	2	まとめ (8)	既習事項を踏まえて自らの考えを述べる。	1年間で学んだことを踏まえ、「18番目のSDGs」を提案する。	
3					